



大浦Lovers

長崎市立大浦小学校
校長 中尾 善蔵



優しさと厳しさ

梅雨の季節を迎え紫陽花のガク（装飾花）が鮮やかに色づき始めました。草や木の生長にとって、なくてはならないのが雨の日であり、またよく晴れた日です。どちらもちょうどよいバランスで繰り返されると、幹や枝は大きくなり、葉は勢いよく生い茂ります。

もし、雨ばかり降っていれば、植物は根が腐って育ちません。逆に、晴れの日ばかりでも、水分がなくなって枯れてしまいます。

このように、植物の生長には反対のもの同士が必要となります。子どもの心の成長にも、雨と晴れのようにまったく反対のものが必要だと考えます。



学校生活においては、それらは「褒める」ことや「叱る」こと、「優しさ」や「厳しさ」、「自主的」や「強制的」等が考えられます。

子ども達は、「優しさ」だけでは甘えが出たり、わがままが出たりして、よい心は育ちません。また逆に、「厳しさ」だけでも気持ちがすさんだり、いじけたり、いらいらしたりして、よい心は育ちません。

子どもたちは、一日の中で何回か注意されたり、褒められたりする機会があると思います。機を逃さずその時に、厳しく注意したり、優しく褒めてあげたりすることが一番必要となります。厳しく叱ったり、指摘したりした後でも、なぜ注意されたのか気づくようになれば、褒めてあげることも大切だと考えます。

子ども達は、時々間違いを起こすこともあるかもしれませんが、その時に、厳しく注意されたり、優しく褒められたりすることによって、的確な判断ができる人に少しずつ成長していきます。このようなことを繰り返し経験することにより、社会の一員として、自覚を持った人間に成長していくのだと思います。

プール清掃



6月7日（水）、梅雨最中でしたが天候にも恵まれ、プール清掃を行うことができました。

高学年の子ども達が、プールの床や壁の汚れを洗い流したり、プールサイドやトイレをきれいにしたりしました。みんなが力を合わせて取り組んだおかげで、きれいなプールに大変身しました。子どもたちの満足そうな笑顔が印象的でした。

あとは、6月15日（木）のプール開きを待つばかりです。プールサイドに子どもたちの歓声が響く日はもうすぐです。

水泳指導では、児童に水遊びや泳ぐ楽しさを体験させるとともに、水遊びでの安全に関する心得を身に付けさせたいと思います。

学校からのお知らせには…

学校や担任に電話や連絡帳でいろいろな問い合わせがあります。その内容は、学校から配布する「学校だより」「学年・学級通信」「お知らせの文書」等々で連絡した内容もあります。

学校から配布する文書には、様々な情報があり、大切な内容ばかりです。毎日、配布された文書がないか、お子様に確認してください。

他にも、家庭学習の協力（見直しややり直し）、保健、給食、特別支援など、様々なお知らせもあります。必ず、目を通していただければと思います。ご協力をお願いします。